

助産学専攻科教育課程概念図

人材養成モデル

1. 安全で質の高い助産実践能力および他職種と協働できる能力を身につけ、地域住民と相互にパートナーシップを築く存在として自己研鑽し、地域・国際社会の母子保健の発展に貢献できる助産師

2. 豊かな人間性と倫理観に基づき、地域特性や対象のニーズを踏まえた適格な対応ができ、女性とその家族のライフサイクルに応じた健康支援を自立して実践できる助産師

